

六 略										
七 過剰地 域 自立地 域特 別措置 法(平 成2年 法律 第5号) に基 づく 知事 の権 限に 属す る事 務	1 同法第26条の規定による経営改革又は振興のための計画の認定(農業に係るものに限る。)								○	総合事務所長
八 農業振興 地域 整備 に 関 す る 法 律 (昭 和44 年法 律第 8号) に基 づく 知事 の権 限に 属す る事 務 (市 村長 に委 任し たも のを 除く。)										
1~5 略										
6 同法第8条第4項の規定による農業振興地域整備計画の協議(当該計画のうち農用地利用計画にあっては同意)									○	総合事務所長
7 略										
8 同法第1条第5項の規定による審査の申立てに対する裁決									○	総合事務所長
9 略										
10 同法第3条第3項の規定による農用地利用計画を変更するための必要な措置をとるべきことの指示									○	総合事務所長
11 同法第3条第4項において準用する同法第8条第4項の規定による農業振興地域整備計画の変更の同意									○	総合事務所長
12 同法第3条の2第3項の規定による交換分画計画の認可									○	総合事務所長
13 同法第5条第4項の規定による土地利用に関する報告									○	総合事務所長
14 同法第5条の2第1項の規定による農用地内における開発行為の許可及び同条第6項の規定による県農業会議からの意見の聴取									○	総合事務所長
15 同法第5条の3の規定による遊覧開発行為に対する監督処分									○	総合事務所長
16 同法第5条の4第1項の規定による農用地域外の区域における開発行為に関する報告									○	総合事務所長
17 同法第8条の13の規定による協定に関する助言及び指導									○	総合事務所長

六 略										
七 過剰地 域 自立地 域特 別措置 法(平 成2年 法律 第5号) に基 づく 知事 の権 限に 属す る事 務	1 同法第26条の規定による経営改革又は振興のための計画の認定(農業に係るものに限る。)								○	総合事務所長 地方農林振興 局長
八 農業振興 地域 整備 に 関 す る 法 律 (昭 和44 年法 律第 8号) に基 づく 知事 の権 限に 属す る事 務										
1~5 略										
6 同法第8条第4項の規定による農業振興地域整備計画の協議(当該計画のうち農用地利用計画にあっては同意)									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
7 略										
8 同法第1条第5項の規定による審査の申立てに対する裁決									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
9 略										
10 同法第3条第3項の規定による農用地利用計画を変更するための必要な措置をとるべきことの指示									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
11 同法第3条第4項において準用する同法第8条第4項の規定による農業振興地域整備計画の変更の同意									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
12 同法第3条の2第3項の規定による交換分画計画の認可									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
13 同法第5条第4項の規定による土地利用に関する報告									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
14 同法第5条の7第1項の規定による特定利用権の設けに関する承認									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
15 同法第5条の10第1項の規定による特定利用権の設けに関する裁定									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
16 同法第5条の13の規定による特定利用権に係る貸借の解除の承認									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
17 同法第5条の15第1項の規定による農用地域内における開発行為の許可及び同条第6項の規定による県農業会議からの意見の聴取									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
18 同法第5条の16の規定による遊覧開発行為に対する監督処分									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
19 同法第5条の17第1項の規定による農用地域外の区域における開発行為に関する報告									○	総合事務所長 地方農林振興 局長
20 同法第8条の13の規定による協定に関する助言及び指導									○	総合事務所長 地方農林振興 局長

		畑作物共済の自険階級の別等の決定								
		18 同法第20条の15第6項の規定による農業共済組合の畑作物自険階級共済掛金率の認可	○							
		19 同法第20条の23第3項の規定による農業共済組合の圃芸施設自険階級共済掛金率の認可	○							
		20 同法第42条の2の規定による農業共済組合に対するその業務又は会計に関する報告の徴収又は検査					○			
		21 同法第42条の3の規定による農業共済組合に対するその業務又は会計の状況に関する常例の検査						○		
		22 同法第42条の4の規定による組合員の届出に係る農業共済組合の業務又は会計の状況の検査					○			
		23 同法第42条の5の規定による農業共済組合に対する法令等違反の場合における必要な措置を採るべき旨の命令又は業務の執行方法の変更その他監督上必要な命令	○							
		24 同法第42条の6第1項の規定による知事の命令に違反した農業共済組合に対する当該組合の役員の一部又は一部の改選の命令、同条第2項の規定による解任又は同条第3項の規定による当該組合の解散の命令	○							
		25 同法第42条の7の規定による農業共済組合の決議又は選挙若しくは当選の取消し	○							
二	農業災害補償法施行令（昭和22年政令第299号）に基づく知事の権限に属する事務	1 同令第2条の4第1項の規定による農業共済組合が職員の職課金の徴収と賦課方法の承認						○		
三	農作物共済引受要綱（昭和47年農経B第209号農林省農林経済局長通達）に基づく知事の権限に属する事務	1 同要綱第2章第2節第11の規程による共済目的の種別等ごと及び組合等ごとの単位当たりの収獲量の決定						○		
四	果樹共済引受要綱（昭和56年56農経B第999号農林	1 同要綱第2章第1節第11の規程による共済目的の種別等ごとの標準収量表の決定						○		

	96条第3項、第100条第3項及び第100条の6第3項において準用する場合を含む。)の規定による仮理事の選任又は役員を選挙させ、若しくは選任させること								
4	同法第8条第2項(同法第36条第2項、第32条第3項、第96条第3項、第100条第3項及び第100条の6第3項において準用する場合を含む。)の規定による定款の変更の認可		○						
5	同法第4条(同法第36条第4項、第32条第4項、第36条第4項、第100条第4項及び第100条の6第4項において準用する場合を含む。)の規定による設立の認可	○							
6	同法第35条第2項(同法第36条第4項、第32条第4項、第96条第4項、第100条第4項及び第100条の6第4項において準用する場合を含む。)の規定による設立の認可に関する証明		○						
7	同法第36条の2(同法第36条第4項、第32条第4項、第36条第4項、第100条第4項及び第100条の6第4項において準用する場合を含む。.)の規定による設立の認可の取消し	○							
8	同法第8条第2項(同法第36条第5項、第36条第5項及び第100条の6第5項において準用する場合を含む。)の規定による解散の決議の認可	○							
9	同法第39条第2項(同法第36条第5項、第32条第5項、第96条第5項、第100条第5項及び第100条の6第5項において準用する場合を含む。)の規定による合併の認可	○							
10	同法第37条の2第1項の規定による連合会の監査規程の制定又はその変更若しくは廃止の認可		○						
11	同法第31条の2第2項(同法第100条第5項において準用する場合を含む。)の規定による解散の決議の認可	○							
12	同法第31条の3第2項(同法第100条第5項において準用する場合を含む。)において準用する同法第39条第2項の規	○							

		定こよる種別業務の承継の認可								
	13	同法第22条第1項又は第2項の規定による報告の提出又は資料の提出の命令					○			
	14	同法第23条の規定による業務又は会計の状況の検査 (一) 同条第4項の規定による検査 (二) (一)以外のもの						○		
	15	同法第24条第1項の規定による必要な措置をとるべき旨の命令	○							
	16	同法第24条第2項の規定による業務の全部若しくは一部の停止又は役員の変更の命令	○							
	17	同法第24条第3項の規定による認可の取消し	○							
	18	同法第24条の2の規定による解散の命令	○							
	19	同法第25条第1項(同条第2項において準用する場合を含む。)の規定による決裁又は選挙若しくは当選の取消し	○							
	20	同法第26条の規定による専任理事の取消し	○							
	21	同法第26条の2の規定による条件の付加変更		○						
十	農1漁村電気導入促進法(昭和三十七年法律第358号)に基づく知事の権限に属する事務	1 同法第2条第1項の規定による農1漁村の電気導入計画の策定及び当該計画の農林水産大臣への提出	○							
十一	農1漁村電気導入促進法施行令(昭和三十八年政令第40号)第3条の規定により知事の権限に属するものとされた農1漁村電気導入促進に基づく事務	1 同法第7条の規定による国の補助金を受けて発電施設又は送電設備の造成等を行うとする農林漁業団体等に対する建設、維持管理に関する指導		○						
十二	漁業協同組合併促進法(昭和四十二年法律第8号)に基づく知事の権限に属する事務	1 同法第2条の規定による合併及び事業経営計画の認定 2 同法第9条第1項の規定による漁業協同組合併推進法人の指定 3 同法第11条第1項の規定による事業計画及び収支予算の認可又は変更の認可	○							

務	1の3 同法第5条第3項の規定による補充伐除命令の命令								○	総合事務所長
	2 同法第5条第4項において準用する同法第3条第5項の規定による森林病害虫等の駆除命令に係る区域等の公表								○	総合事務所長
	3 同法第5条第4項において準用する同法第3条第7項の規定による意見の聴取及び不服の申出に対する決定								○	総合事務所長
	4 同法第5条第4項において準用する同法第3条第10項の規定による命令書の内容の公告								○	総合事務所長
	5 同法第5条第4項において準用する同法第4条第1項の規定による森林病害虫等の駆除措置								○	総合事務所長
	6 同法第5条第4項において準用する同法第4条第2項の規定による森林病害虫等の駆除措置に係る費用の徴収								○	総合事務所長
	7 同法第5条第4項において準用する同法第4条の2の規定による森林病害虫等の駆除等についての協力要請 (一) 県外の地方公共団体等に係るもの (二) 県内の地方公共団体等に係るもの				○					総合事務所長
	8 同法第6条第1項の規定による森林病害虫等の駆除等のための立入検査及び枝条等の取去								○	総合事務所長
	8の2～8の4 略									
	8の5 同法第7条の7の規定による森林組合等に対する樹種転換の促進のための助言、指導及び報告									○
8の6及び8の7 略										
9 同法第8条第1項の規定による損失補償									○	総合事務所長
10 同法第11条の規定による森林病害虫駆除員の設置 (一) 総合事務所において所属の職員を任命するもの (二) (一)以外のもの									○	総合事務所長
六 鳥取県林地開発条例(平成17年鳥取県条例第6号)に基づく知事の権限	1 同条例第5条第2項の規定による軽微な変更の届出の受理								○	総合事務所長
	2 同条例第7条第2号の規定による開発行為の着手の届出の								○	総合事務所長

務	1の3 同法第5条第3項の規定による補充伐除命令の命令									○	総合事務所長 地方農林振興局長	
	2 同法第5条第4項において準用する同法第3条第5項の規定による森林病害虫等の駆除命令に係る区域等の公表									○	総合事務所長 地方農林振興局長	
	3 同法第5条第4項において準用する同法第3条第7項の規定による意見の聴取及び不服の申出に対する決定									○	総合事務所長 地方農林振興局長	
	4 同法第5条第4項において準用する同法第3条第10項の規定による命令書の内容の公告									○	総合事務所長 地方農林振興局長	
	5 同法第5条第4項において準用する同法第4条第1項の規定による森林病害虫等の駆除措置									○	総合事務所長 地方農林振興局長	
	6 同法第5条第4項において準用する同法第4条第2項の規定による森林病害虫等の駆除措置に係る費用の徴収									○	総合事務所長 地方農林振興局長	
	7 同法第5条第4項において準用する同法第4条の2の規定による森林病害虫等の駆除等についての協力要請 (一) 県外の地方公共団体等に係るもの (二) 県内の地方公共団体等に係るもの					○					総合事務所長 地方農林振興局長	
	8 同法第6条第1項の規定による森林病害虫等の駆除等のための立入検査及び枝条等の取去									○	総合事務所長 地方農林振興局長	
	8の2～8の4 略											
	8の5 同法第7条の7の規定による森林組合等に対する樹種転換の促進のための助言、指導及び報告										○	総合事務所長 地方農林振興局長
8の6及び8の7 略												
9 同法第8条第1項の規定による損失補償										○	総合事務所長 地方農林振興局長	
10 同法第11条の規定による森林病害虫駆除員の設置 (一) 総合事務所又は地方農林振興局において所属の職員を任命するもの (二) (一)以外のもの										○	総合事務所長 地方農林振興局長	
六 鳥取県松伐促進条例(平成12年鳥取県条例第2号)に基づく知事の権限	1 同条例第3条第2項の規定による枯松の伐除の報告										○	総合事務所長 地方農林振興局長

		4 県道林道事業の市町村等負担金に係る市町村との協議及び負担金の徴収																		○	総合事務所長			
県土整備部共通	一 土木工事(鳥取空港)の整備事業、鳥取港、網走漁港及び田後港に係る港整備事業、海岸整備事業及び東部地区沿岸防備整備事業に係る土木工事を除く。県土整備部共通の項一及び二において同じ。)に係る知事の権限に属する事務(市町村長に委任したものを除く。)	1 土木工事に係る起工の決定	(一) 請負対象設計金額(請負契約の対象となる部分の設計金額をいう。県土整備部共通の項一及び二において同じ。)が5億円以上の工事に係るもの																		○	総合事務所長		
		2 土木工事に係る設計の変更	(一) 請負対象設計金額が5億円以上の工事に係るもの (1) 契約金額の2割以上の増減を伴うもの (2) (1)以外のもの (二) 請負対象設計金額が5億円未満の工事に係るもの (1) 工事費が2億円以上の工事に係るもの (2) 工事費が1億円以上2億円未満の工事に係るもの イ 国庫負担金又は国庫補助金の交付の対象となる工事で設計の変更によって主務大臣等の承認を必要とするものに係るもの ロ 契約金額の5割以上の増を伴うもの ハ イ及びロ以外のもの (3) 工事費が1億円未満の工事に係るもの イ 国庫負担金又は国庫補助金の交付の対象となる工事で設計の変更によって主務大臣等の承認を必要とするものに係るもの ロ 契約金額の5割以上の増を伴うもの(変更後の契約金額が1億円以上となる場合に限る。) ハ イ及びロ以外のもの																				○	総合事務所長
		4 県道林道事業の市町村等負担金に係る市町村との協議及び負担金の徴収																					○	総合事務所長 地方農林課 局長
県土整備部共通	一 土木工事(鳥取空港)の整備事業、鳥取港、網走漁港及び田後港に係る港整備事業、海岸整備事業及び東部地区沿岸防備整備事業に係る土木工事を除く。県土整備部共通の項一及び二において同じ。)に係る知事の権限に属する事務(市町村長に委任したものを除く。)	1 土木工事に係る起工の決定	(一) 請負対象設計金額(請負契約の対象となる部分の設計金額をいう。県土整備部共通の項一及び二において同じ。)が5億円以上の工事に係るもの																				○	総合事務所長
		2 土木工事に係る設計の変更	(一) 請負対象設計金額が5億円以上の工事に係るもの (1) 契約金額の2割以上の増減を伴うもの (2) (1)以外のもの (二) 請負対象設計金額が5億円未満の工事に係るもの (1) 工事費が2億円以上の工事に係るもの (2) 工事費が1億円以上2億円未満の工事に係るもの イ 国庫負担金又は国庫補助金の交付の対象となる工事で設計の変更によって主務大臣等の承認を必要とするものに係るもの ロ 契約金額の5割以上の増を伴うもの ハ イ及びロ以外のもの (3) 工事費が1億円未満の工事に係るもの イ 国庫負担金又は国庫補助金の交付の対象となる工事で設計の変更によって主務大臣等の承認を必要とするものに係るもの ロ 契約金額の5割以上の増を伴うもの(変更後の契約金額が1億円以上となる場合に限る。) ハ イ及びロ以外のもの																					

<p>3 土木工事に係る請負契約の締結を随意契約の方法によることの決定(3の2の場合を除く。)</p> <p>(一) 請負対象額計金額が1億円以上の工事に係るもの</p> <p>(二) 請負対象額計金額が1,000万円以上1億円未満の工事に係るもの</p> <p>(三) 請負対象額計金額が1,000万円未満の工事に係るもの</p>	○	○										○	総合事務所長
<p>3の2 土木工事に係る請負契約の締結を随意契約の方法によることの決定(事前提案型の随意契約の場合)</p> <p>(一) 請負対象額計金額が2億円以上の工事に係るもの</p> <p>(二) 請負対象額計金額が1億円以上2億円未満の工事に係るもの</p> <p>(三) 請負対象額計金額が1億円未満の工事に係るもの</p>	○	○										○	総合事務所長
<p>4 土木工事に係る請負契約の締結の決定</p> <p>(一) 請負対象額計金額が2億円以上の工事に係るもの</p> <p>(二) 請負対象額計金額が1億円以上2億円未満の工事に係るもの</p> <p>(三) 請負対象額計金額が1億円未満の工事に係るもの</p>	○	○										○	総合事務所長
<p>5 土木工事に係る土地、水面等の測量及び調査</p> <p>(一) 契約の対象となる部分の金額が1億円以上の工事に係るもの</p> <p>(二) 契約の対象となる部分の金額が5,000万円以上1億円未満の工事に係るもの</p> <p>(三) 契約の対象となる部分の金額が4,000万円以上5,000万円未満の工事に係るもの</p> <p>(四) 契約の対象となる部分の金額が4,000万円未満の工事に係るもの</p>	○	○	○									○	総合事務所長
<p>6 土木工事に係る設計又は監督の委任の決定</p> <p>(一) 契約の対象となる部分の金額が1億円以上の工事に係るもの</p> <p>(二) 契約の対象となる部分の金額が5,000万円以上1億円未満の工事に係るもの</p> <p>(三) 契約の対象となる部分の金額が4,000万円以上5,000万円未満の工事に係るもの</p> <p>(四) 契約の対象と</p>	○	○	○									○	総合事務所長
<p>3 土木工事に係る請負契約の締結を随意契約の方法によることの決定(3の2の場合を除く。)</p> <p>(一) 請負対象額計金額が1億円以上の工事に係るもの</p> <p>(二) 請負対象額計金額が1,000万円以上1億円未満の工事に係るもの</p> <p>(三) 請負対象額計金額が1,000万円未満の工事に係るもの</p>	○	○										○	総合事務所長 地方県土整備局長
<p>3の2 土木工事に係る請負契約の締結を随意契約の方法によることの決定(事前提案型の随意契約の場合)</p> <p>(一) 請負対象額計金額が2億円以上の工事に係るもの</p> <p>(二) 請負対象額計金額が1億円以上2億円未満の工事に係るもの</p> <p>(三) 請負対象額計金額が1億円未満の工事に係るもの</p>	○	○										○	総合事務所長 地方県土整備局長
<p>4 土木工事に係る請負契約の締結の決定</p> <p>(一) 請負対象額計金額が2億円以上の工事に係るもの</p> <p>(二) 請負対象額計金額が1億円以上2億円未満の工事に係るもの</p> <p>(三) 請負対象額計金額が1億円未満の工事に係るもの</p>	○	○										○	総合事務所長 地方県土整備局長
<p>5 土木工事に係る土地、水面等の測量及び調査</p> <p>(一) 契約の対象となる部分の金額が1億円以上の工事に係るもの</p> <p>(二) 契約の対象となる部分の金額が3,000万円以上1億円未満の工事に係るもの</p> <p>(三) 契約の対象となる部分の金額が2,000万円以上3,000万円未満の工事に係るもの</p> <p>(四) 契約の対象となる部分の金額が2,000万円未満の工事に係るもの</p>	○	○	○									○	総合事務所長 地方県土整備局長
<p>6 土木工事に係る設計又は監督の委任の決定</p> <p>(一) 契約の対象となる部分の金額が1億円以上の工事に係るもの</p> <p>(二) 契約の対象となる部分の金額が3,000万円以上1億円未満の工事に係るもの</p> <p>(三) 契約の対象となる部分の金額が2,000万円以上3,000万円未満の工事に係るもの</p> <p>(四) 契約の対象と</p>	○	○	○									○	総合事務所長

取組事例第29号)に基づく知事の権限に属する事務	第1号の規定に係るもの (二) (一)以外のもの	○															地方県土整備局長
七 国有財産法施行令(昭和三十九年政令第46号)に基づく知事の権限に属する事務(市町村長に委任したものを除く。)	1 同令第3条の規定による普通財産を財務大臣へ引継ぐ場合の通知 (一) 法定外公共用財産(国土交通省所管国有財産のうち、河川法(昭和三十九年法律第67号)、道路法(昭和三十九年法律第80号)その他の公共物の管理に関する特別の法律の適用がなされる公共物の用に供されているものをいう。以下はこゝまで同じ。)を除く行政財産の用途の廃止によって生じたもの又は法定外公共用財産の用途の廃止によって生じた普通財産の引継ぎのうち面積が3万平方メートルを超えるもの (二) 法定外公共用財産の用途の廃止によって生じた普通財産の引継ぎのうち面積が3万平方メートルを超えるもの	○															○ 総合事務所長 地方県土整備局長
2 略																	
	3 同令第6条第5項第2号の規定による法定外公共用財産の用途の廃止 (一) 国有財産特別措置法(昭和三十九年法律第19号)第5条第1項第5号に規定する用途の廃止に係るもの (二) 同令第6条第2項第1号及びハに掲げる国有財産に係るもの (三) (一)及び(二)以外のもの (1) 面積が3万平方メートルを超えるもの (2) 面積が3万平方メートルを超えないもの	○															○ 総合事務所長 地方県土整備局長
4～8 略																	
	9 同令第1条第3号の規定による法定外公共用財産とする目的とする高仲の受納 (一) 面積が3万平方メートルを超える法定外公共用財産の用途の廃止に伴うもの (二) 面積が3万平方メートルを超えない法定外公共用財産の用途の廃止に伴うもの	○															○ 総合事務所長 地方県土整備局長
八 建設業法(昭和三十四年法律第100号)に基づく知事の権限に属する事務	1及び2 略 2の2 同法第1条の規定による変更等の届出の受理 3～16 略																○ 総合事務所長 地方県土整備局長
九～十一 略																	

